

おおまがり

教育目標 **お**もいやり **お**ちつき **ま**っすぐ **が**んばる子 **ほこり**をもって みんなで進む
発行責任者 校長 工藤 雅人

令和4年度 全国学力・学習状況調査 の結果について

1. 全国学力・学習状況調査について

□小学校での一般的なテスト（単元テスト等）

- ・学校での学習について、一定の範囲の理解度をはかるものです。
- ・結果は、評定や成績に反映されます。

■全国学力・学習状況調査

- ・全国の小6・中3の学力や学習状況を把握するために国が実施します。
- ・身に付けるべき学力の定着状況を把握するために実施します。
- ・大曲小学校児童の結果を分析して、授業改善等による学力向上に活かします。
- ・学校の評定や成績に直接反映されるものではありません。

2. 今年度の全国学力・学習状況調査について

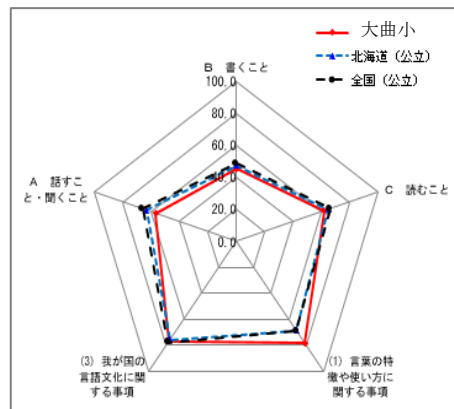
- 実施日時 : 令和4年4月19日(木) 1~4校時
- 実施学年 : 第6学年
- 調査の内容 : ①教科に関する調査(国語・算数・理科)
②生活習慣や学習習慣に関する児童質問紙調査

6年生保護者の皆様へは、本日「個人票(国語・算数・理科)」をお配りしています。ご確認ください。



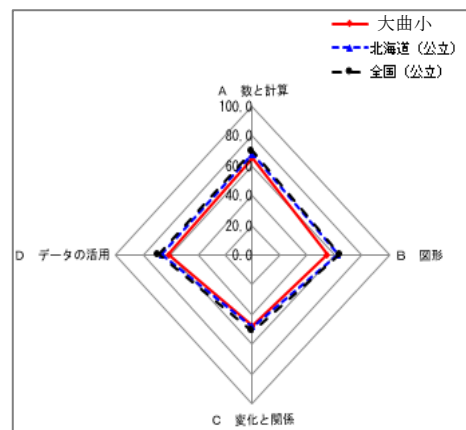
【国語】 全国平均正答率と比較し、「**同様**」の状況です。

- 言葉の特徴や使い方に関する問題(例:漢字の書き取り)では、全国平均正答率を大きく上回る高い正答率でした。
- 登場人物の気持ちの読み取りに関する問題では、全国平均正答率を大きく上回る高い正答率でした。
- 選択式の問題や短い言葉で答える問題では、全国平均正答率を上回る結果でした。
- いくつかの条件に合わせて文章で答える問題の正答率が低く、無解答も多く見られました。



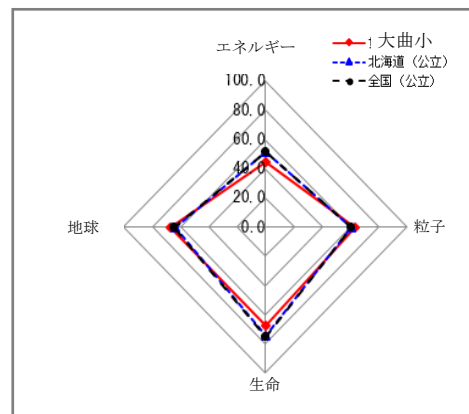
【算数】 全国平均正答率と比較し、「やや低い」状況です。

- 二つの数の最小公倍数を求めることができ、全国平均正答率を上回る結果でした。
- 比例の関係にある二つの数量がどのように変化するかを理解し、求め方やその答えを式や言葉を用いて記述することができました。
- 図形の意味や性質、構成について理解が十分ではなく、課題が見られました。
- グラフや表を読み取り、データの特徴や傾向を捉えることに課題が見られました。



【理科】 全国平均正答率と比較し、「同様」の状況です。

- 実験器具の名称に関する問題では、全国平均正答率を大きく上回る高い正答率でした。
- 水が水蒸気になって空気中に含まれていることをしっかりと理解することができ、全国平均正答率を上回る結果でした。
- 実験結果を解釈し、それに基づいて自分の考えを記述することができていました。
- 光の性質についての理解に課題が見られました。



【児童質問紙 (学習の様子や生活の様子などについての質問) より】

- 「自分にはよいところがある。」「先生は自分のよいところを認めてくれている。」「将来の夢や目標を持っている。」「自分で決めたことは、やり遂げるようにしている。」「人の役に立つ人間になりたいと思う。」「いじめは、どんな理由があってもいけない。」「家で自分で計画を立てて勉強をしている。」と回答した児童が多く、全国の平均値よりも高い傾向が見られました。特に、いじめはいけないと回答した児童は、100%でした。
- 平日に1時間以上、家庭で学習している児童が、全国の平均値に比べ、多い結果となり、6年生については、家庭学習が習慣化されていることをうかがい知ることができます。
- 「テレビやスマートフォンでのゲーム・スマートフォンでの SNS や動画視聴を1日当たり2時間以上する」と回答した児童がやや多い結果となりました。



【今後の取組】

- ・本調査の結果をしっかりと受け止め、学校全体で指導の充実に努めてまいります。
- ・基本は、授業です。大曲中学校区で力を入れている「課題→考える→交流する→まとめる→振り返る」を基本とした授業を通じて、「語い力・条件に合わせて書く力・説明する力」を育てていきます。
- ・日常の授業の他、全校朝学習の中で、「文章を読む(読み取る)力」を育てていきます。
- ・ご家庭では、メディアに触れる時間の長さやスマートフォンの使い方などについて、お子さんとしっかり話し合い、約束を守るように働きかけをお願いします。